

## スウェーデン・ソドラ社 新設製材工場開所式

当社と十数年ホワイトウッド製材品の取引のあるソドラ社より、スカンディナビア地区最大となるバロ製材工場開所式への招待を受け出席しました。

10月3日のセレモニーはメインゲストのエバ・ビョーリン（女性）貿易大臣による「林業は環境・気候問題に対する強い関与と継続可能で競争力ある同国の産業のバックボーン」と力強いスピーチで始まり。ピーター・ニルソン社長からは、10億SEK（114億円）の投資により、1年3カ月の短期間工事で完工し、年間75万<sup>m</sup>の生産キャパとなった製材工場について説明がありました。

ソドラグループは5万人以上の森林所有者による230万haの森林をベースに、同社紙パルプ工場との連携に加え、製材生産、バイオエネルギーによる無公害電力の発電及び地域暖房向け売電、他に厨房用や雑誌・製紙用新商品、グループのギャロップ社による内装品の新商品開発、更に将来に向けて様々な積極的取組を行っています。



左から3人目レイフ・ブローデン（ソドラCEO）、  
右から1人目ピーター・ニルソン（ソドラ・ティンバー  
社長）、同2人目クリスチル・セーゲルステーン（ソ  
ドラ会長）各氏



MORE  
GREEN  
TO YOU